

加齢・高齢者系〈E-6〉

〔教育目標〕

急速な高齢化に対応して、老化に伴う生理的変化、高齢者に特有な疾患の概念や診療の枠組み、在宅医療・介護・多職種との連携に関わる問題を学ぶ。

〔学習目標〕

- 1) 高齢化の疫学と加齢の生物学を基盤として、高齢者に特徴的な疾患、病態を述べることができる。
- 2) 救急医療・在宅医療・外来診療の場面で遭遇する高齢者および高齢者医療について習得する。
- 3) 多職種連携・地域医療に関わる諸制度・諸施策を医療現場で応用することについて説明できる。

〔身に着ける能力〕

別紙参照（卒業コンピテンシー毎にパフォーマンスレベルA～Fを記した表）

〔授業の種類〕

講義のみ

〔評価〕

- (1)知識（卒業コンピテンシー IV-1～8、Ⅷ-1～3）、パフォーマンスレベルD
知識量および理解度の両面をペーパーテストで判定する。
- (2)受講態度（卒業コンピテンシー I-1）、パフォーマンスレベルC
医学生として常識ある受講態度であったかを評価する。

〔準備学習（予習・復習等）〕

学習テーマについて、講義終了後復習しておくこと（講義毎15分）。

〔フィードバック〕

定期試験結果が不十分な場合には再試験となる。また、試験結果に疑義がある場合には対応する。

〔コーディネーター〕 正コーディネーター 武地 一 教授（認知症・高齢診療科）

[担当教員・オフィスアワー]

担当者名	曜日	時間	場所
武地 一 教授 (認知症・高齢診療科)	月・水・金	13:00～15:00	訪室しアポイントを取る。
鳥羽 研二 客員教授 (認知症・高齢診療科)		講義終了後に対応	
岩田 充永 教授 (救急総合内科学)	月	10:00～14:00	外来棟6階救急総合内科医局 秘書にアポイントをとること。
浅井 幹一 教授 (豊田市・藤田保健衛生 大学連携地域医療学)	月 木 土	11:00～13:00 9:30～13:00 11:00～12:30	外来棟6階 教授室
大杉 泰弘 講師 (豊田市・藤田保健衛生 大学連携地域医療学)	月～金	8:45～17:00	秘書にアポイントをとること。 0565-34-3296 yukatoyo@fujita-hu.ac.jp

[教科書]

「内科学 第10版」(朝倉書店)

「老年医学系統講義テキスト」(西村書店)

[推薦参考書]

「老年医学テキスト 改訂第3版」(メジカルレビュー社)

「高齢者の生活機能の総合的評価」(新興医学出版社)

[授業日程]

No.	月	日	曜日	時限	担当者名	到達目標	使用教室
1	4	5	水	4	武地 一	<p>老年医学総論 加齢・老化と疾病</p> <p>○(1)高齢者の心理・精神の変化を理解し、対応できる。</p> <p>●(2)日本の年齢構造・国際比較と高齢期疾患の全体像を説明できる。</p> <p>●(3)老化の基礎メカニズムと高齢期疾患の関係を説明できる。</p>	701
2	4	12	水	4	武地 一	<p>高齢者の栄養とフレイル</p> <p>○(1)高齢者の栄養摂取の特殊性を説明できる。</p> <p>●(2)フレイルとサルコペニアの概要・評価・介入について説明できる。</p> <p>●(3)各種疾患とフレイル・サルコペニアの関係を説明できる。</p>	701
3	4	19	水	4	岩田充永	<p>救急・総合診療と高齢者</p> <p>○(1)加齢に伴う臓器の構造と機能の変化を説明できる。</p> <p>●(2)救急医療の現場での高齢者の課題を理解し対応できる。</p>	701
4	4	26	水	4	大杉泰弘	<p>高齢者の在宅医療</p> <p>○(1)高齢者の生活支援の要点を概説できる。</p> <p>●(2)在宅医療・家庭医療の考え方を説明できる。</p> <p>●(3)在宅医療における機器・在宅での看取りについて説明できる。</p>	701
5	5	10	水	4	鳥羽研二	<p>老年症候群と高齢者の薬物療法</p> <p>○(1)老年症候群(誤嚥、転倒、失禁、褥瘡)の病態、治療と予防を説明できる。</p> <p>●(2)高齢者の薬物療法について説明できる。</p>	701

No.	月	日	曜日	時限	担当者名	到達目標	使用教室
6	5	24	水	4	浅井幹一	<p>高齢者診療と介護保険</p> <ul style="list-style-type: none"> ○(1)高齢者における病態・症候・リハビリテーションの特異性を説明できる。 ●(2)高齢者慢性疾患の外来診療について理解し対応できる。 ●(3)介護保険制度と医療・実例に基づく医療・介護連携 	701
7	5	31	水	4	武地 一	<p>認知症と地域包括ケア</p> <ul style="list-style-type: none"> ○(1)高齢者における総合機能評価<CGA>を説明できる。 ●(2)地域包括ケアの概要と認知症をはじめとする高齢期疾患における地域でのチーム医療について説明できる。 	701